

Washington Japanese Language School

ワシントン日本語学校(補習授業校)だより



はなみずき

mail:wjls@wjls.org <http://www.wjls.org/>



令和7年8月23日発行 第14号



ワシントン日本語学校事務局

HOT LINE (301)962-7415

Phone (301)962-7410

FAX (301)962-7411

WJLS が一層賑やかに

校長 東間 義孝

先週から前期後半がスタートし、今週は、日本に一時帰国していた子供たちも次々と登校し、校舎にさらに活気が戻ってきました。久しぶりに再会した友達と、楽しかった夏休みの思い出や旅行先での出来事を語り合う姿があちらこちらに見られ、WJLS は一層賑やかな雰囲気に満ちています。



リフレッシュした子供たちは、これからの学びに向けて新たな挑戦を始める時を迎えました。前期後半は、これまで培った力や夏休みに自信を付けたことなどを土台にしながら、一人ひとりが自分の目標に向けて、確かな成長を積み重ねていく大切な期間です。

また、仲間とともに日本語で学び合うことで、国語力向上と見方・考え方や気づきを広げる豊かな学びへとつなげていきます。早速校内で、そんな姿がたくさん見られました。

「よさを見つけて ほめて伸ばそう！」
～『共育』で、「わかった」「できた」のあふれる笑顔～という今年度重点スローガンの下、学校と家庭が一層連携し、また学び合いを通じて成長できるように共働学習を推し進めてまいります。

引き続き、保護者の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



学びを支える共育に感謝

夏休み明け授業再開に向けた準備が佳境を迎えた8月14日夕方、お手伝いを引き受けてくださった保護者や生徒の皆さんのお力をお借りして、後期使用する副教材の仕分け作業を行いました。日本から届いた大量の教材はまとめて事務局に送られてきますので、学級ごとに分ける作業が必要です。当日は、各学年用の教材の梱包を解き、一つずつ学年・クラスごとに整理していただきました。

また、授業再開日の16日には、借用校である聖心SR校への運搬や、クラスごとに分けたダンボール箱を各教室まで届ける作業も行っていました。

お手伝いいただいた方々の共育の姿勢に感謝申し上げます。本当にありがとうございます。子供たちには、こうした方々のご協力への感謝の気持ちをもって教材を活用し、学習にしっかりと生かしてほしいと思います。



WJLS に新しい風が ～夏季転入学説明会に多くの来校者～

8月9日に行いました夏季転入学説明会に、日本から来られた方、米国内の他地域から来られた方、以前からD.C.周辺にお住まいの方などたくさんの方々にご参加いただきました。

皆さん、本校の概要説明や保護者代表のお話に、熱心に耳を傾けてくださいました。その後の面接を経て、今月から多くの転入生が新しい仲間として加わります。WJLS によろこそ。学校にまた新しい風が吹き込まれるようで、私たちもとてもうれしく思います。

転入されるお子さんにとっては、最初は少し不安に感じることもあるかもしれませんが、どうぞご安心ください。すぐに WJLS の生活になじみ、温かな雰囲気の中でお友達をたくさんつくっていただけること間違いありません。

私たち教職員一同も、一人ひとりが安心して学校生活を送れるよう、しっかりとサポートしてまいります。

